

第7回 JCHO宇和島病院地域協議会 議事概要

【日 時】平成30年10月30日（火）18:30～19:20

【場 所】JCHO宇和島病院 3階講堂西

【議 題】1. 中期目標、中期計画（進捗状況等）について
2. 研修医の受入予定について
3. 発表『インシデント報告増加に向けた取り組み』
4. 意見交換
5. その他

【出席者】梶原 伸介（市立宇和島病院院長）

荃田 仁志（くきた内科クリニック院長）

谷 忠夫（利用者）

廣瀬 浩美（宇和島保健所長）

毛利 正光（宇和島市保険健康課長）

（以上：五十音順）

渡部 昌平（JCHO宇和島病院院長）

矢野 達哉（JCHO宇和島病院附属老健施設長・副院長）

佐々木 修（JCHO宇和島病院副院長）

富永 康浩（JCHO宇和島病院副院長）

松岡 君代（JCHO宇和島病院総看護師長）

斧 信之（JCHO宇和島病院事務長）

清家 和子（JCHO宇和島病院看護師長（発表者））

【概 要】

1. 中期目標、中期計画（進捗状況等）について

経営状況（収支、病院の1日平均患者数・患者1人1日当たり診療収入、附属老健の1日平均入所者数・通所者数）、救急車による受入患者数、紹介率・逆紹介率について説明を行った。

意見

特になし

2. 研修医の受入予定について

研修医の受入予定の説明を行った。

意見

特になし

3. 発表『インシデント報告増加に向けた取り組み』

インシデント報告数増加に向けた取り組みの発表を行った。

意見

(外部委員) インシデント報告数増加に向けての取り組みで、医師に対して何か行っていますか。

(発表者) JCHO共通の重点報告基準があり、例えば合併症・左右間違い・患者間違いなど、JCHO本部からいくつかの項目がオカレンス的な感じで出ており、それを当院バージョンに少し言葉を変えて、医師に対して年度始めに運営会議を通してお伝えし、協力をお願いしています。

(外部委員) 当院は最初紙ベースで行っていたが、システム（電子媒体）で行うようになり件数が増えた。提出しやすくなったためである。集計も楽である。

(外部委員) 紙ベースで提出するようにしたのは0レベルのものだけで、0レベル以外は従来通りの提出方法による2段階方式にされ、0レベルだけど1レベルかもしれないというものは医療安全管理室の方でレベル調整して標準化しているということですか。

(発表者) 以前は入力者が0レベル、1レベルと入力していましたが、2年前にインシデントシステムを変えた時より、患者影響レベルは医療安全管理室の方で入力しています。カード（紙ベース）で提出されたものも実は1レベルというものもありますので、医療安全管理室の方で調整しています。

4. 意見交換

(外部委員) 豪雨災害がありましたが、その時の状況、院内での対応、災害支援ナース等として参加されたスタッフなどの活動状況等を参考までに教えてください。

(内部委員) 看護師は感染管理認定看護師が吉田町のトイレとか衛生環境の確認に保健師さんと行きました。当院には災害支援ナースが3名おり、その内の1名が4回、吉田・大洲市に巡回・健康確認で行きました。

(外部委員) 当院は、7月7日（土）は整形外科・外科の医師は全員待機にしました。7日（土）の受診者は10人、入院は9人で吉田地区がほとんど、8

日（日）は災害関連が6人程度で入院が1人でした。そしてDMATが来て、DMAT本部が設置され、その後はDMATが全部回ってくれた。一番思ったのはNHKを見ながら待機していたが、NHKではなにも分からなかった。友人のLINEで野村・吉田・三間の状況が入ってきた。

（外部委員） 災害が起きたときにはテレビが一番早い、リアルタイムで分かると思っていたが、今回のように報道スタッフが現地に入れない状況になると情報が入らない。

（外部委員） 宇和島市では5基ほどドローンを購入して消防団にドローンの研修をしました。

（外部委員） 医師会のLINEも情報が良く分かり助かった。

（外部委員） 電話は相手方が忙しいのではないかと遠慮してしまう。LINEだと投稿すると皆が見てくれ、反応が返ってくるので非常にそういう点では良かったと思う。

（内部委員） 当院はレスポンスが正直言って遅かったことは否めない。感染対策の看護師が市立宇和島病院等とチームを組んで活動した。救急は通常通りの体制でいたが、目立って搬送されてきたような状況ではなかった。おそらく市立宇和島病院に搬送されたと思われる。

（外部委員） 関係機関の皆様、当初特に吉田地区の避難所等を始めご協力いただきましてありがとうございます。皆ようやく落ち着いてきたかなというところであります。今回の災害を今後活かしたいと思います。

5. その他 特になし